

FPG FOLDING POCKET GUN

Instruction Manual

【FPG Powered by KWA 取扱説明書】

POWERED BY

KWA®



 **MAGPUL**



WARNING!

User restricted to 18 years of age or older.
You must read through this Instruction Manual before operating this airsoft gun.
Always wear proper eye and face protection.
Obey all your local laws and regulations regarding ownership and usage of airsoft guns.
Misuse or careless use may result in serious injury or other consequences.

ユーザーは18歳以上に制限されています。
エアガンのご使用前に、必ずこの取扱いマニュアルのすべてを読みください。
エアガンをご使用の際は、常に適切な目と顔の保護具を着用してください。
エアガンの所有およびご使用に関する、地域のすべての法律および政令を遵守ください。
悪用または不注意による使用は、重大な傷害もしくはその他の結果を生じます。

【日本語版】

日本語版著作権: アクセスオーバーシーズ
当該文書・図案・画像の無断転用、無断掲載を禁ず。

Manufacture in TAIWAN

www.magpul-pts.com
sales@magpul-pts.com

SAFETY INSTRUCTIONS AND HANDLING

【取り扱いに関する安全上のご注意】

エアガンの取扱いに際しては、適切かつ安全な取扱いについての内容を十分にご理解の上でご使用ください。
エアガンの取扱いに際しては、常に下記のウェポンセーフティーの基本ルールやマナーに従ってご使用ください。

- ・ エアガンには、常にBB 弾が装填されているものと想定して取り扱ってください。
- ・ 装弾の際は必ず安全装置を”SAFE”モードにし、意図しない発砲事故や危険を防止してください。
- ・ 射撃準備が完了するまでは、人差し指をトリガーにかけず、トリガーガードの外側に置くようにしてください。
- ・ 銃口は常に安全な方向へ向けるようにして取扱いください。
- ・ 決してエアガンを、人や動物、または他人の所有物に向けないでください。
- ・ BB 弾の跳ね返りの事故防止のため、平坦な場所、硬い表面、または水面に向けて発砲しないでください。
- ・ エアガンの発砲の前に、ターゲットと周囲の安全を十分に確認してください。
- ・ 常にターゲットの前方および背後に注意してください。
- ・ エアガンの射撃の際は、常に適切なゴーグルなどの保護具を着用するようにしてください。
- ・ エアガンの保管の際は、常にBB 弾を抜き取った状態で、子供の手の届かないようにしてください。
- ・ エアガンを譲渡する際は、相手が18 歳以上でエアガン取扱いに熟知し、取扱い指示に従う人であること。
- ・ エアガンのカスタマイズ、または修理は認定の代理店、もしくは専門業者のみが行うことができます。
- ・ BB 弾を装填した状態のエアガンを放置してその場を離れないでください。
- ・ エアガンを他の人に手渡す際は、BB 弾を抜き取った状態で行ってください。

CAUTION

【ご注意】

- ・ このエアガンの使用者・管理者の対象年齢は18 歳以上です。
- ・ このエアガンに、エアガンの規格から外れるような改造を行うことは銃刀法違反になります。もし改造を行った場合、メーカー保証は無効となり、これらによる事故の一切の責任を負いません。

WARNING

【警告】

- ・ 公共の場所で、このエアガンで他人を威嚇したり誇示することはしないでください。それらの行為により、他人を混乱させることは犯罪行為となる可能性があります。本物の銃のように配色やマーキングを変更しないでください。警官などが本物の銃火器と見做す可能性があり、非常に危険である上犯罪行為となります。
- ・ 常にエアガンの安全な取扱いを遵守してください。これらの不履行によって重篤な負傷をする場合があります。PTS Magpulは誤った装着、悪用、不法使用、または改造によって生じた負傷や死亡事故、または所有物への損傷などの損害に対して一切の責任を負いません。
- ・ PTS Magpul 製品は、規格、または材質や構造を本物の銃と互換しないように設計されております。
- ・ PTS Magpul 製品の部品を、本物の銃への装着、改造、もしくはその他の使用を行わないでください。実銃への損傷、または重大な人身傷害を引きおこす可能性があります。

HISTORY:

【開発経緯】

Magpul Folding Pocket Gun (FPG™ フォールディング・ポケット・ガン) (以前、FMG9の名称) は、コンセプト的なプロトタイプです。

素早く展開可能で、ウルトラ・コンシーラブルなパーソナル・ディフェンス・ウェポンとして、現在、軍、警察機関、そして私的要人警護などに配備されています。

最大限のファイヤーパワーとコントロール性をもちながらも、最小限のパッケージングを実現するようデザイン。

2008年にラスベガスで開催されたショットショーで公開された、実射できないプロトタイプは、ポリマー樹脂製のケーシング、射撃モード展開用ボタン、グロック17のスライドアッセンブリー、グロック18用の最大31連マガジンを(フォールドポジションでも)使用可能で、トップにはピカティニーレール(MIL-STD-1913A)と、脱着可能なフラッシュライト用シールド付きキャリアハンドルと、インサイト・テクノロジー・タクティカルライトが装備されていました。限定ユーザーのために、アディショナルスペースに自動刻印を入れることも可能でした。

CORE FEATURES:

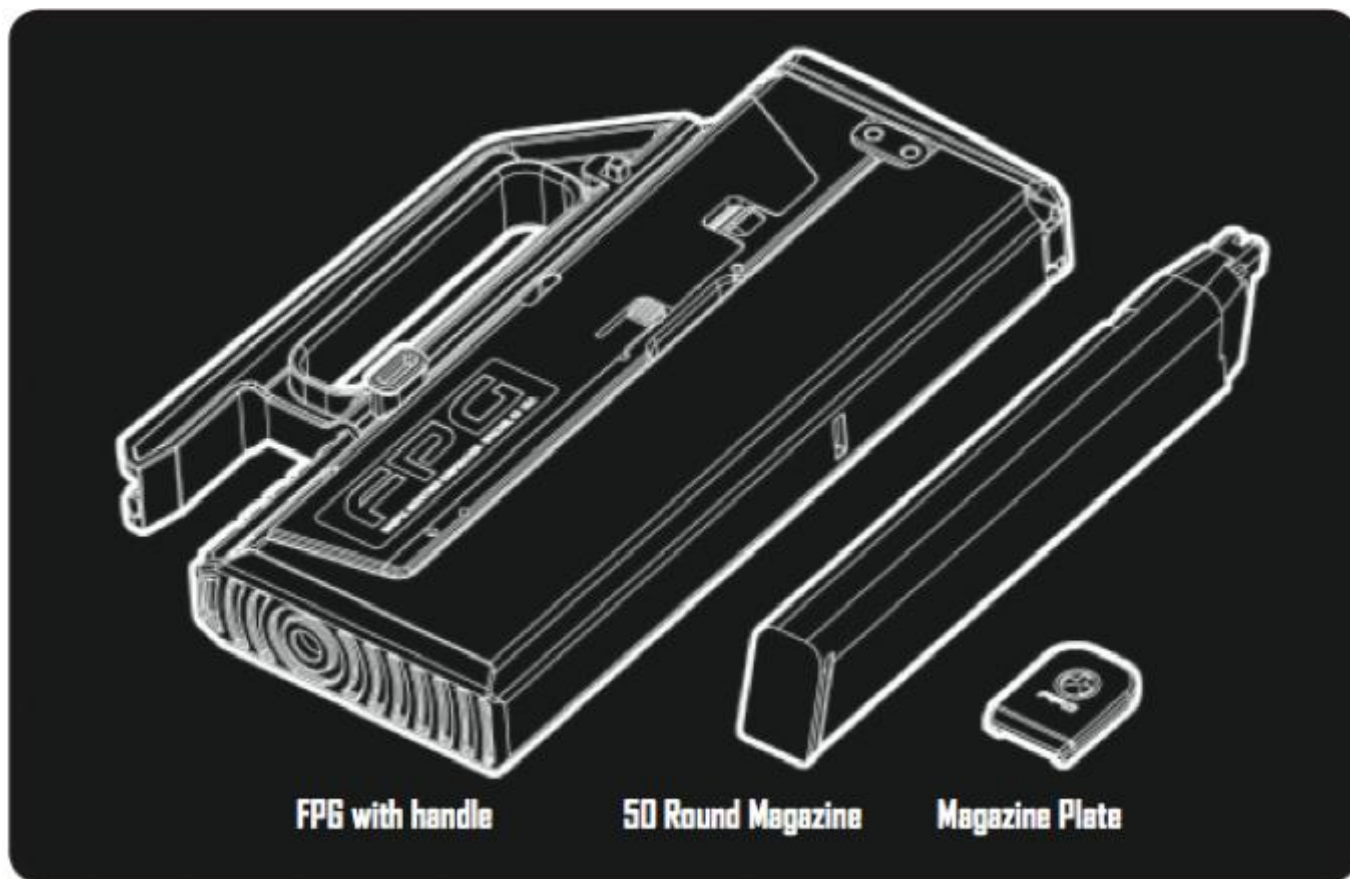
【主な機能】

PTS FPG™は、強化ポリマー樹脂製です。KSC/KWA 製エアガンのG18Cのスライドアッセンブリー、およびG17/G18のロングマガジンを(フォールドポジションでも)使用可能です。

PTS FPG™には、内部アップグレード用のパーツとKSC/KWA 製エアガンのG18Cにサイトを適合させるためのハードウェアが含まれています。

PARTS INCLUDED:

【付属パーツ】



FPG(ハンドル付き)

50 連マガジン

マガジンプレート

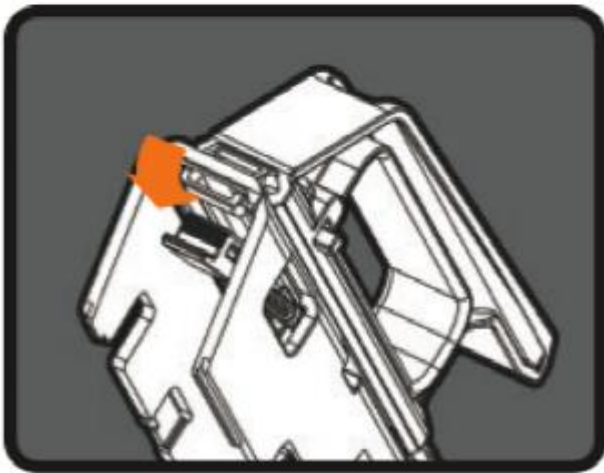


Ambidextrous Charging Handle 【アンビデックス・チャージングハンドル】

PTS Magpul FPGのチャージングハンドルは、右利きと左利き両方に対応可能なようにデザインされています。

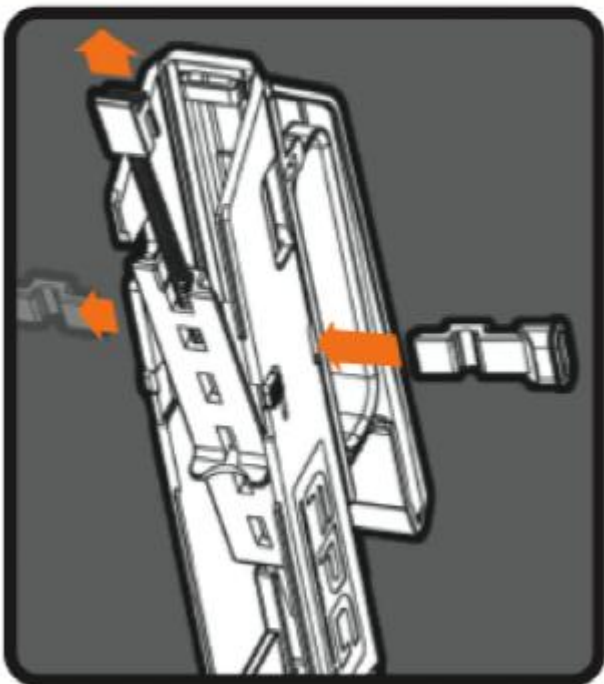
利き手に合わせて、チャージングハンドルを左右どちら側にも付け替えが可能です。

チャージングハンドルを付け替えるには、トップカバー後部のロックボタンを押し、トップカバーを前方へ軸を中心に持ち上げます。



同じ後部のロックボタンをさらにトップカバー内側まで押し、ロックボタンを引き下げてトップカバーから取り外すことができます。

ロックボタンはスプリングのテンションがかかっていますので、取り外しの際にはご注意ください。

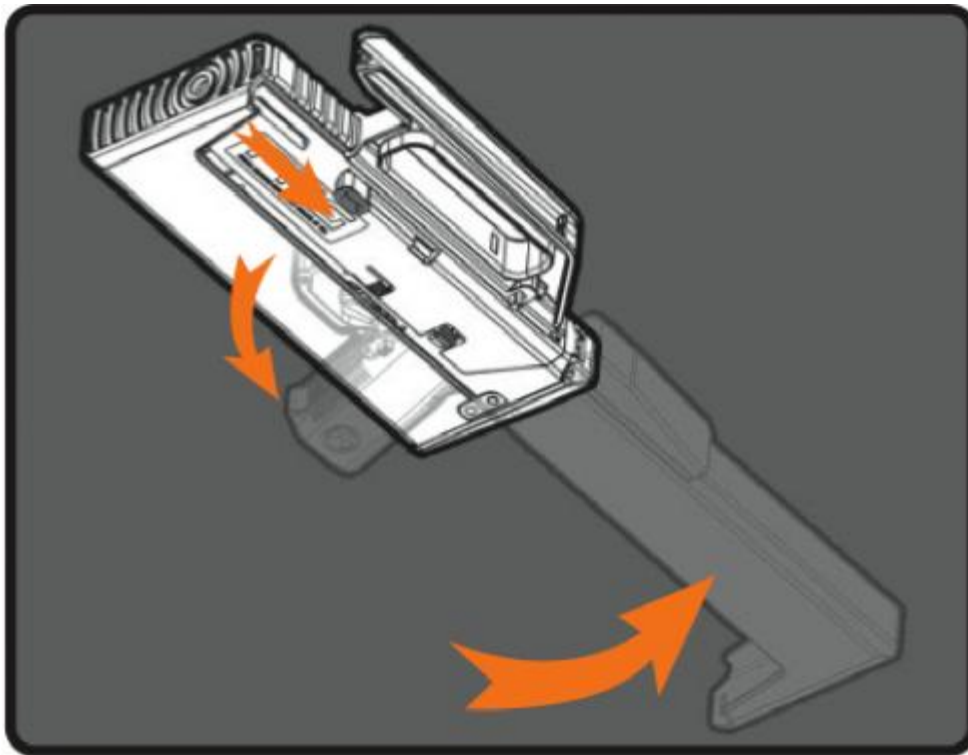


ロックボタンと付随するアッセンブリーを、後方に引き抜けば、トップカバーから取り外しができます。

これでチャージングハンドルを取り外しが可能となり、必要に応じて反対側への付け替えができます。

元の状態に戻すには、この手順を逆のステップで行うことで可能です。

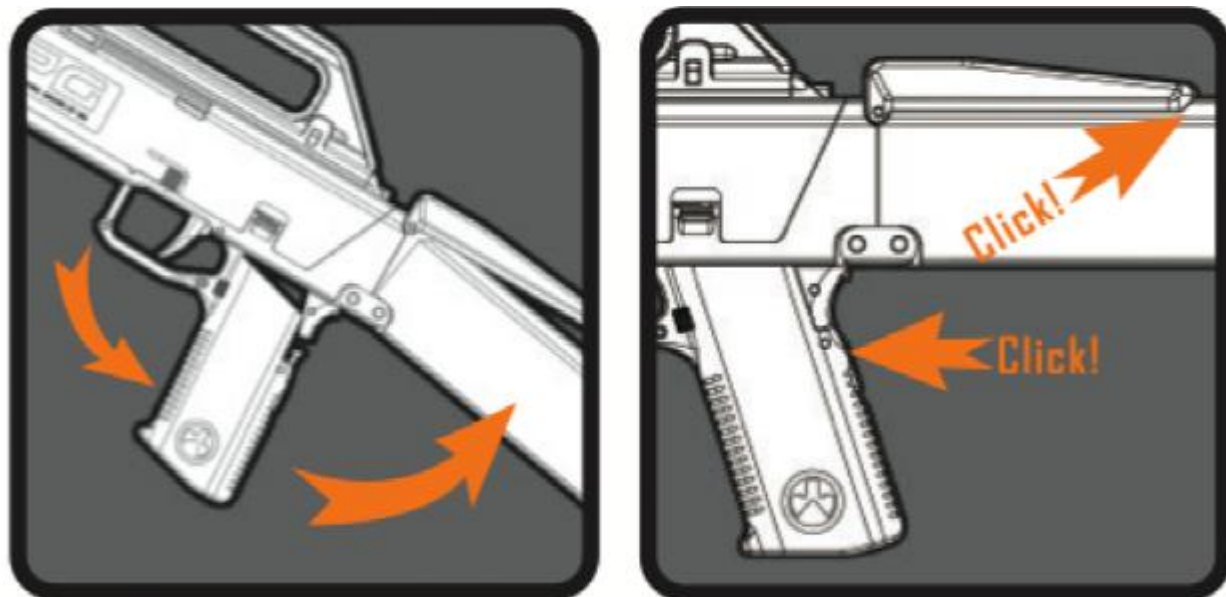
Transformation Guide
【トランスフォーメーション・ガイド】



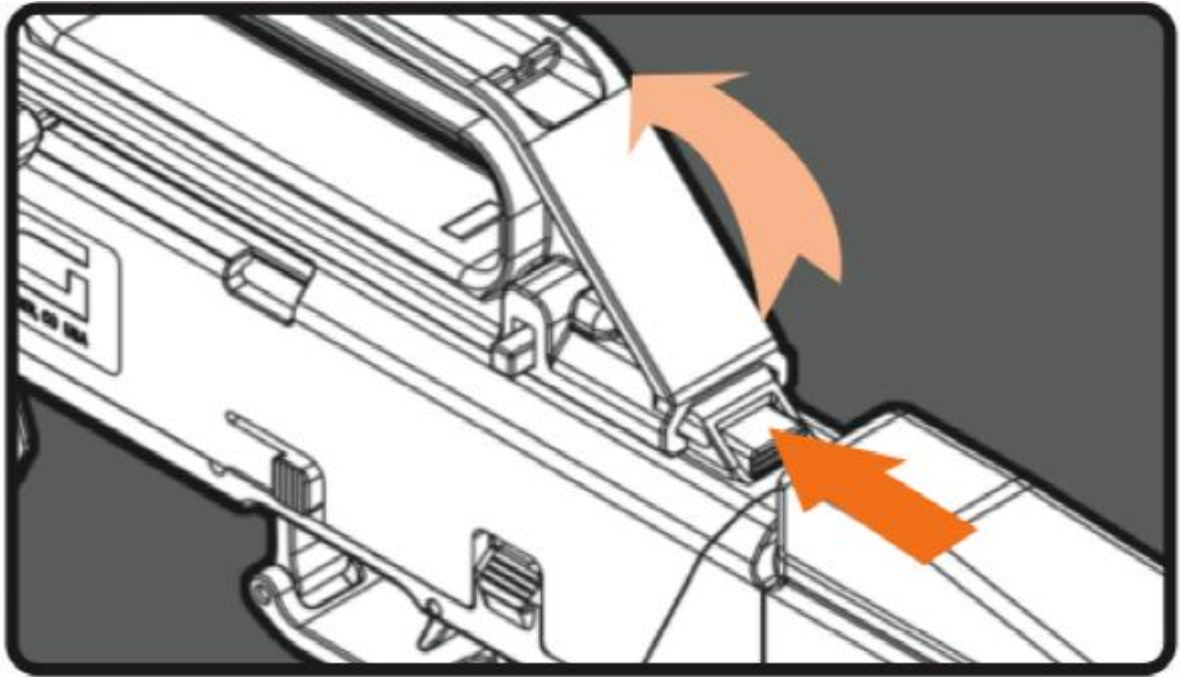
PTS Magpul FPGをブロック状の形態から、フルオートのマシンプistolへ変形させるのに2秒もかかりません。

ロッキングメカニズムを解除するには、チャージングハンドルを短いストロークで後ろへ引けば、FPGは展開してストックがフルエクステンションの状態となります。

ヒント：FPGの銃口を上に向け、マガジン（ロングかショート）を装着しておくことで、FPGの展開が早くなります。



ストックが回転して展開する際に、ピistolグリップとトリガーガードも同時に固定位置まで展開します。展開後は、ストックトップのラッチロックがストック内に入り、ピistolグリップ後部のロック機構のフックがアッパーレシーバーに適切に入っていることを確認してください。



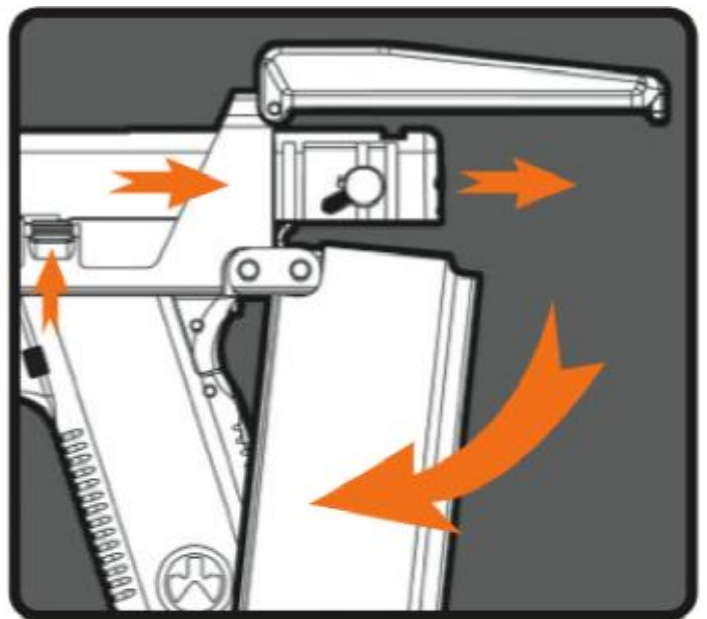
Fire Control Setting
【射撃モードのセッティング】

FPGは、[セミオート]と[フルオート]の2つの射撃モードの設定の切替えが可能です。

射撃モードの変更を行うには、最初にトップカバーをトップカバー後方のロックボタンを押して、前方へ軸を中心に持ち上げます。

次にFPGのストックをアンロックして下側に回すため、少しだけラッチロックをそっと持ち上げます。

FPGのスライドを引き出せば、スライド後方の左側に射撃モードのセレクターが出て来ます。

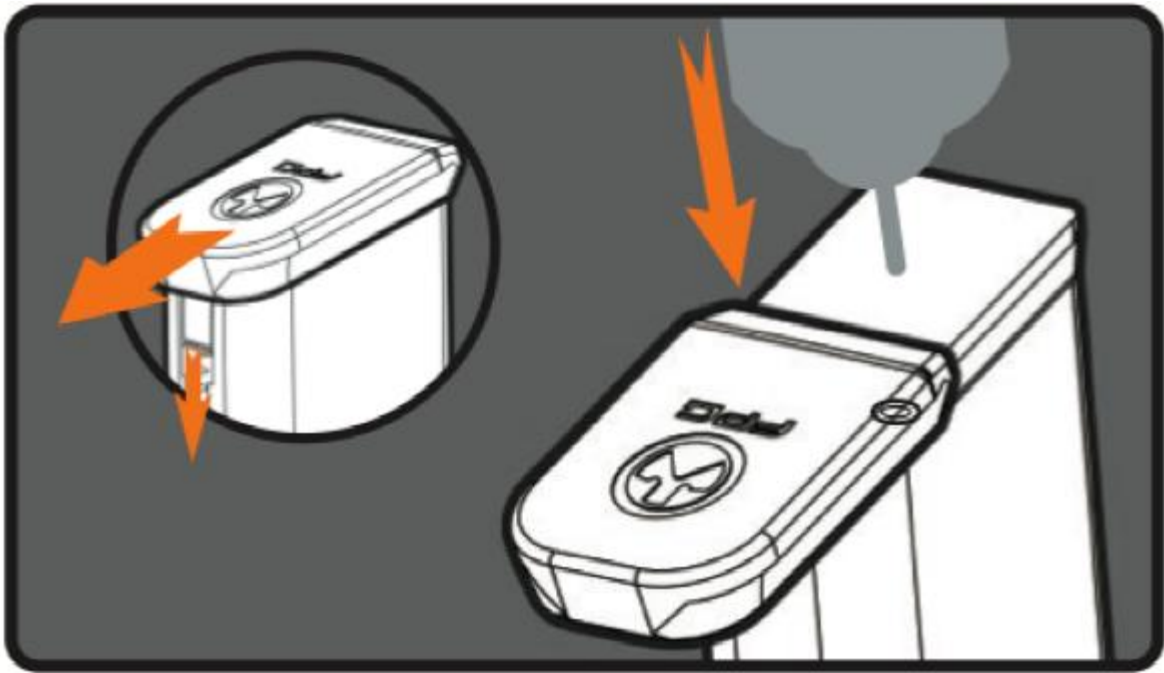


セレクターが上向きなら、[セミオート]射撃モード

セレクターが下向きなら、[フルオート]射撃モード

FPGを好みの射撃モードにセットしたら、ストックを元の伸ばした状態にし、トップカバーを元に戻してリセットすればセッティングの完了です。

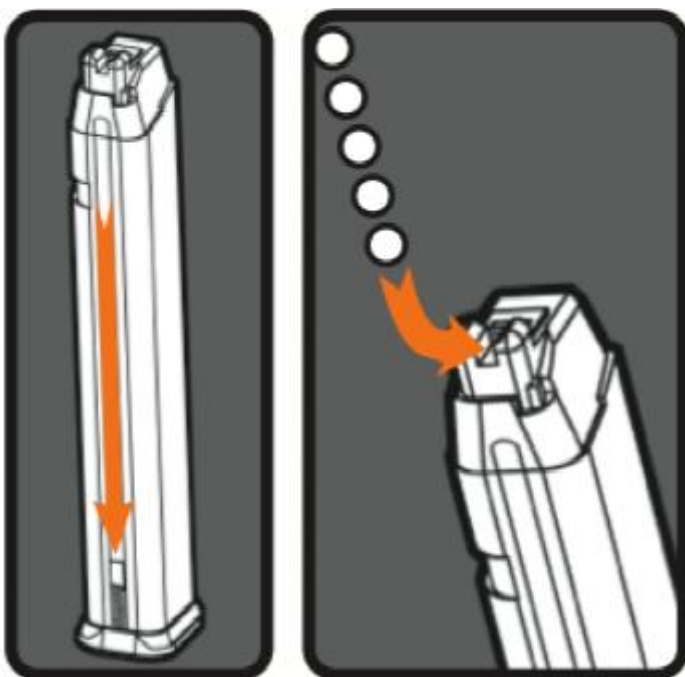




Gas Charging
【ガスの充填】

エアガン用ガスを充填するには、ピストルマガジンをひっくり返し、マガジンの底側前方のベースプレートキャッチを押し下げてベースプレートのロックを解除し、前方へスライドさせれば、マガジン本体のガス注入バルブにアクセスできるようになります。

マガジンを逆さまにした状態のまま、ガスの注入ノズルをマガジン側のガス注入バルブに押し込むことでマガジン内にガスを充填できます。充填の際、マガジンとガスがまっすぐ一列になっていることを確認してください。これは、ガス漏れを防ぎ、適切にマガジンにガスを充填する上で重要なポイントです。ガスをマガジンに押し込むことで、すぐにガスの充填がはじまり、ガスが逆流し始めたらガスが満タンです。



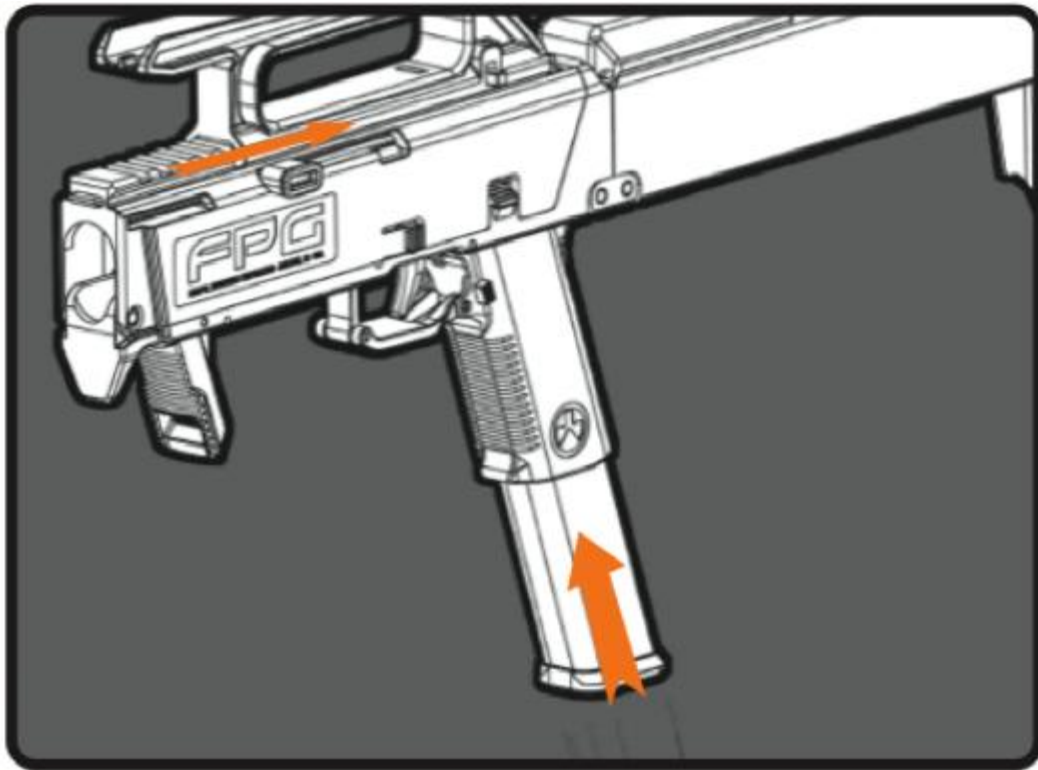
Loading the airsoft magazine
【マガジンへBB弾の装填】

マガジンのフォロワーをマガジンのベースにロックするまで下げます。

6mmのBB弾を1発ずつ前の挿入口からマガジンに装填します。

BB弾はマガジン内にジグザグ状のダブルスタックで装填されます。

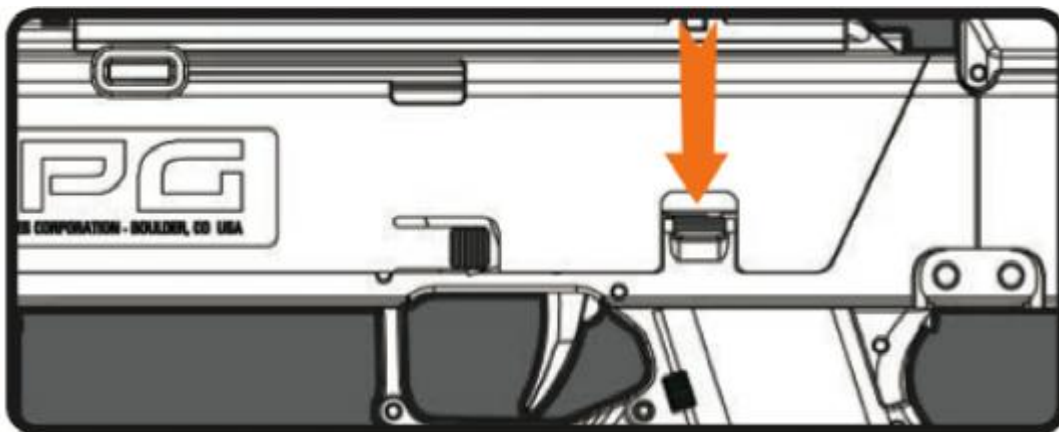
BB弾がマガジンにフルロードされたら、フォロワーの下側のロッキングボタンを押し、フォロワーのロックを解除すれば、BB弾が挿入口に向かって押し上げられるようになります。



Loading and make ready
【マガジン装填と射撃準備】

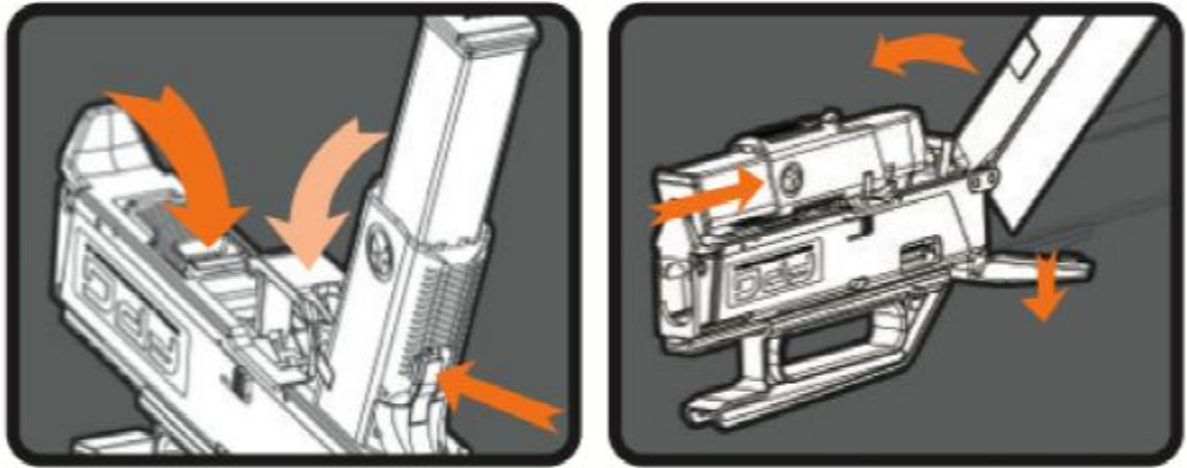
ピストルグリップ内にマガジンを装填し、チャージングハンドルを最後まで引き、チャージングハンドルをリリースすることで初弾がチャンバーに送られ、射撃準備が整います。

FPGの大きな利点の一つに、フォールドした状態でもマガジンを装着したままにできることがあります。FPGをフォールド状態から射撃モードに展開させれば、マガジンがすでにグリップ内に装填されていて、ユーザーに求められる動作は、チャージングハンドルを引いてチャンバーに初弾を装填するだけです。



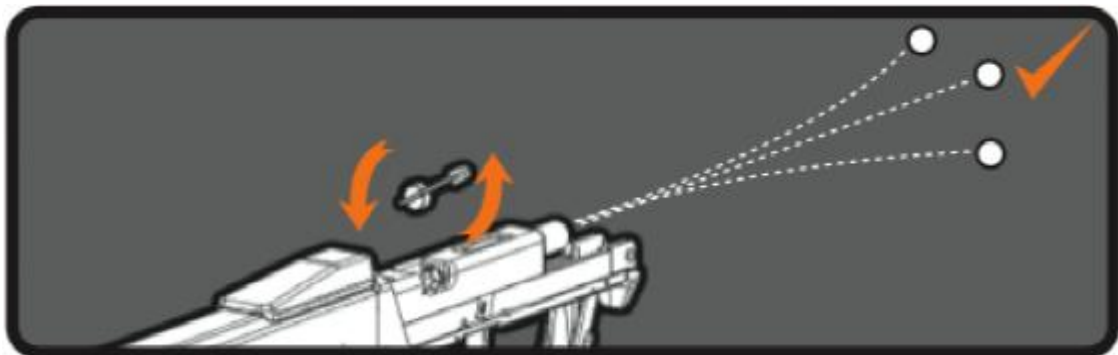
Slide Lock & Release
【スライドロックの解除】

最後の弾を撃ち終わると、内部のピストルスライドは後ろにスライドした状態のままでロックされます。空のマガジンを装填済みのものに替えて装填したら、左側にあるスライドストップ・レバーを押下するか、チャージングハンドルを引くことでスライドロックをリリースできます。



Reverting to Concealment Mode 【コンシールメント・モードへの戻し方】

FPGを安全なブロック状の形態に折りたたむには、最初にバーティカル・フォアグリップのベース付近にあるロック解除ボタンを押して、フォアグリップを後方へフォールドします。
次に、ピストルグリップ後部にあるラッチを押し、ピストルグリップのロックを解除してから前方へフォールドします。ロングマガジン装着の場合は、ピストルグリップをフォールド時に、マガジンキャッチボタンを押しながらハンドストップ手前で収まるようスライドします。
その後、ストック固定用ラッチをそっとアンロックし、ストックを前方へピストルグリップとマガジンをカバーするようにフォールドし、銃口がストック内に収まり確実にロックされていることを確認してください。



Hop Up Adjustment 【ホップアップの調整】

ホップアップユニットは、FPGのバレルアッセンブリーの後方にあります。
ホップアップの調整のためにユニットにアクセスするには、ピストルマガジンとトップカバーの取り外しが必要です。トップカバーを完全に取り外すため、トップカバー後方のロックボタンを押し、トップカバーを前方へめくり上げます。トップカバーは本体とヒンジで接合されていますので、片側から慎重にヒンジポイントのフックを外して取り外します。トップカバーを完全に取り外し、スライドを引けば、バレル後部にあるホップアップユニットにアクセスができるようになります。ユーザーは付属のホップアップキーで最適な効果を発揮するように調整が可能となります。

もし、弾が早めに落ちる場合、[時計回り] にダイヤルを回してホップアップ量を増加させます。
もし、弾が上方方向にカーブする場合、[反時計回り] にダイヤルを回してホップアップ量を減少させます。

適切なセッティングができれば、弾道が常に比較的フラットな状態を維持するようになります。
ホップアップの調整が完了できたら、トップカバーを取り外しの逆の手順で元のポジションに戻してください。

※ 展開図・パーツリストは英語版取扱説明書をご覧ください。
※ 当該文書・図案・画像の無断転用、無断掲載を禁ず。